

## 産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和 7 年 6 月 23 日

青 森 県 知 事 殿

提出者

住 所: 〒035-0073

青森県むつ市中央一丁目5番7号

氏 名: 株式会社 熊谷建設工業

代表取締役社長 熊谷 圭之輔

電話番号: 0 1 7 5 - 2 2 - 1 1 4 1

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和6年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	株式会社 熊谷建設工業
事業場の所在地	青森県むつ市中央一丁目5番7号
事業の種類	D06総合工事業、I60その他の小売業(石油小売業)、 R89自動車整備業
産業廃棄物処理計画における計画期間	令和6年4月1日～令和7年3月31日

## 産業廃棄物処理計画における目標値

項目	目標値	項目	目標値
排出量	1,965.000 t	全処理委託量	1,965.000 t
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0.00 t	優良認定処理業者への処理委託量	0.00 t
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0.00 t	再生利用業者への処理委託量	0.00 t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	0.00 t	認定熱回収業者への処理委託量	0.00 t
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う処理委託量	0.00 t	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00 t
※事務処理欄			



(日本工業規格 A列4番)

The flowchart illustrates the relationship between waste generation, paid quantity, and discharge quantity. '不要物等発生量' (Waste generation) is the total, which is divided into '有償物量' (Paid quantity) and '排出量' (Discharge quantity). The table provides a detailed breakdown of these quantities.

項目	実績値
① 排出量	43,401
② + ⑧ 自ら再生利用を行った量	0,000
⑤ 自ら熱回収を行った量	0,000
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0,000
③ + ⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0,000
⑩ 全処理委託量	43,401
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	9,271
⑫ 再生利用業者への処理委託量	0,000
⑬ 熱回収認定業者への処理委託量	0,000
⑭ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0,000

計画の実施状況 (産業廃棄物の種類： 紙くず )

有償物量

不要物等発生量

排出量  
① 9.320

② 自ら直接  
再生利用した量  
0.000

③ 自ら直接埋立処分又は  
海洋投入処分した量  
0.000

⑧ 自ら中間処理した後  
再生利用した量  
0.000

⑫ ⑩のうち再生利用  
業者への処理委託量  
0.000

⑨ 自ら中間処理した後  
自ら埋立処分又は  
海洋投入処分した量  
0.000

⑥ 自ら中間処理した  
後の残さ量  
0.000

④ 自ら中間処理した量  
0.000

⑦ 自ら中間処理によ  
り減量した量  
0.000

⑤ ④のうち熱回収を  
行った量  
0.000

⑬ ⑩のうち熱回収認定  
業者への処理委託量  
0.000

⑩ 直接及び自ら  
中間処理した後の  
処理委託量  
9.320

⑭ ⑩のうち熱回収認定  
業者以外の  
熱回収を行う業者への  
処理委託量  
0.000

⑪ ⑩のうち優良認定  
処理業者への  
処理委託量  
0.270

項目	実績値
①排出量	9.320
②+⑧自ら再生利用を 行った量	0.000
⑤自ら熱回収を行った量	0.000
⑦自ら中間処理により減 量した量	0.000
③+⑨自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った量	0.000
⑩全処理委託量	9.320
⑪優良認定処理業者への 処理委託量	0.270
⑫再生利用業者への処理 委託量	0.000
⑬熱回収認定業者への処 理委託量	0.000
⑭熱回収認定業者以外の 熱回収を行う業者への処 理委託量	0.000

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：木くず)

有償物量

不要物等発生量

排出量  
① 71.440

② 自ら直接  
再生利用した量  
0.000

③ 自ら直接埋立処分又は  
海洋投入処分した量  
0.000

⑧ 自ら中間処理した後  
再生利用した量  
0.000

項目	実績値
①排出量	71.440
②+⑥自ら再生利用を 行った量	0.000
⑤自ら熱回収を行った量	0.000
⑦自ら中間処理により減 量した量	0.000
③+④自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った量	0.000
⑩全処理委託量	71.440
⑪優良認定処理業者への 処理委託量	28.910
⑫再生利用業者への処理 委託量	0.000
⑬熱回収認定業者への処 理委託量	0.000
⑭熱回収認定業者以外の 熱回収を行う業者への処 理委託量	0.000

⑥ 自ら中間処理した  
後の残さ量  
0.000

⑦ 自ら中間処理によ  
り減量した量  
0.000

④ 自ら中間処理した量  
0.000

⑤ ④のうち熱回収を  
行った量  
0.000

⑨ 自ら中間処理した後  
自ら埋立処分又は  
海洋投入処分した量  
0.000

⑩ 直接及び自ら  
中間処理した後の  
処理委託量  
71.440

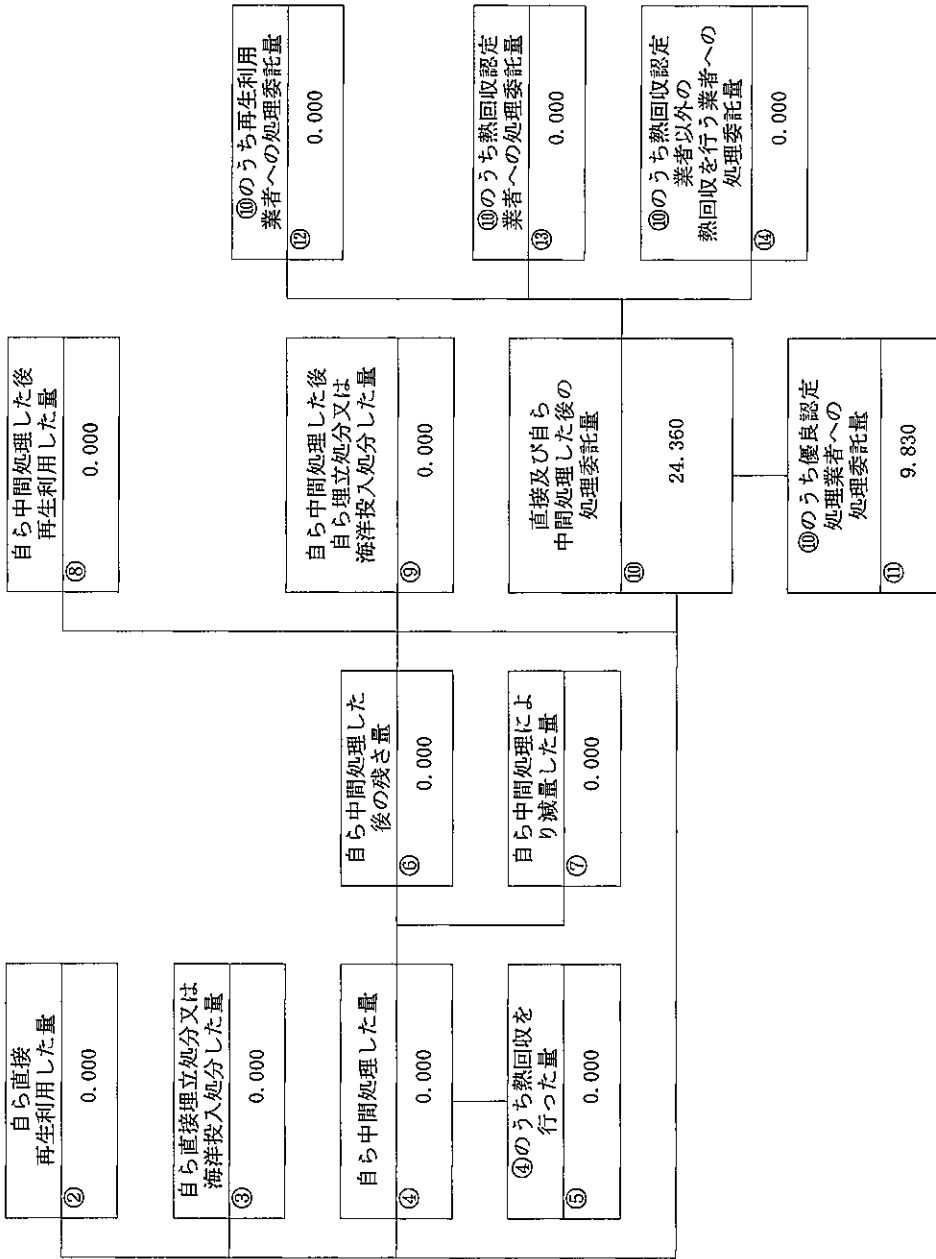
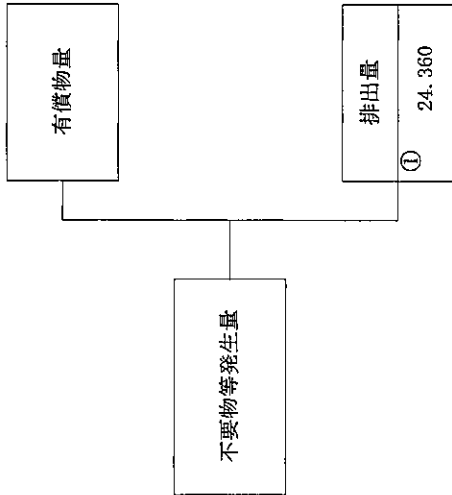
⑪ ⑩のうち優良認定  
処理業者への  
処理委託量  
28.910

⑫ ⑩のうち再生利用  
業者への処理委託量  
0.000

⑬ ⑩のうち熱回収認定  
業者への処理委託量  
0.000

⑭ ⑩のうち熱回収認定  
業者以外の  
熱回収を行う業者への  
処理委託量  
0.000

計画の実施状況 (産業廃棄物の種類： 金属くず)



項目	実績値
①排出量	24.360
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.000
⑤自ら熱回収を行った量	0.000
⑦自ら中間処理により減量した量	0.000
③+⑥自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.000
⑩全処理委託量	24.360
⑪優良認定処理業者への処理委託量	9.830
⑫再生利用業者への処理委託量	0.000
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.000
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.000

## 計画の実施状況

(産業廃棄物の種類： ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず)

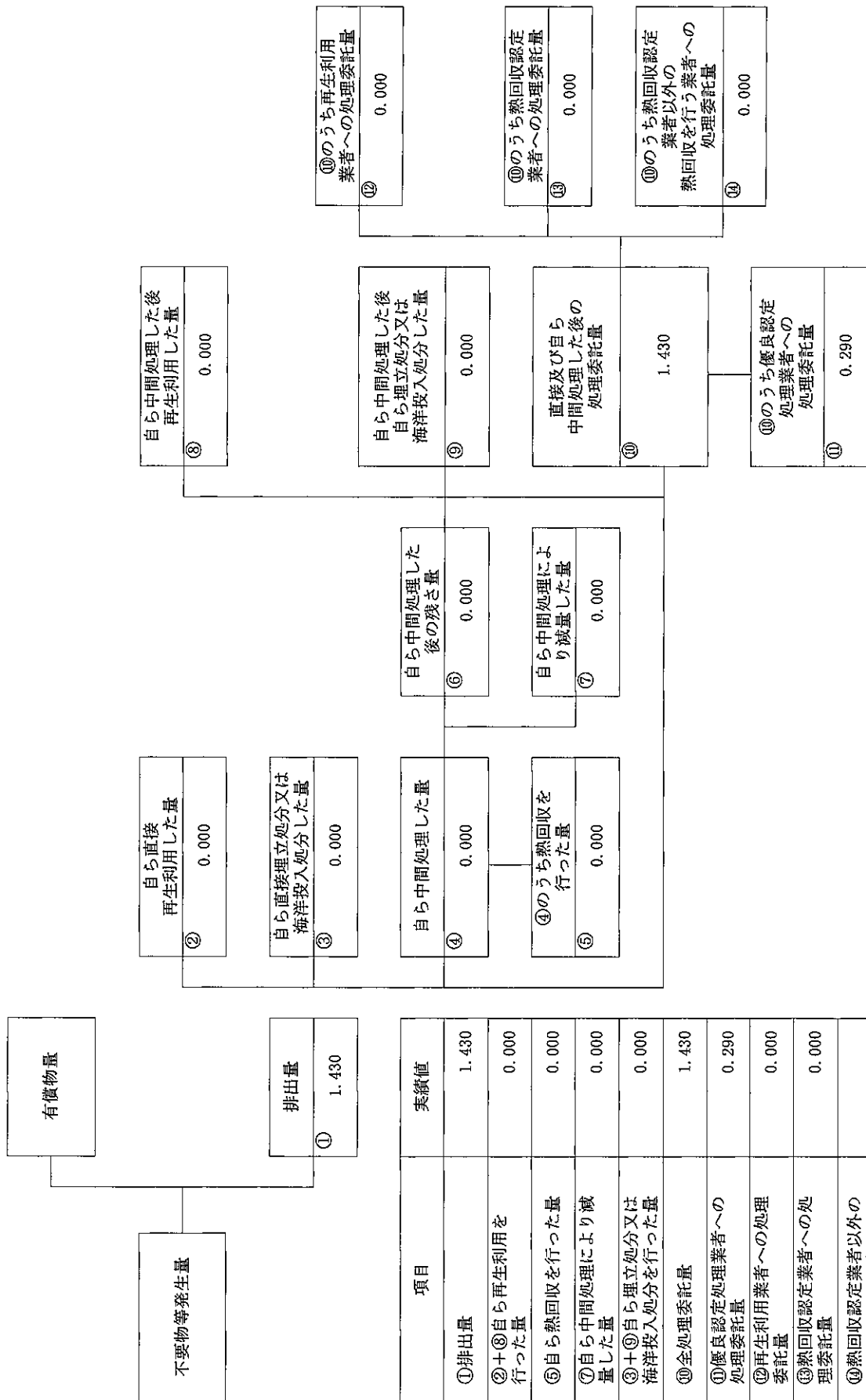
不要物等発生量	有償物量		自ら中間処理した後 再生利用した量		⑩のうち再生利用 業者への処理委託量	
	排出量		⑧		⑫	
	① 45.910		② 0.000		⑩のうち熱回収認定 業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	
			③ 0.000		⑬	
			④ 0.000		⑩のうち熱回収認定 業者への 処理委託量	
			⑤ 0.000		⑭	
			⑥ 0.000		⑩のうち優良認定 処理業者への 処理委託量	
			⑦ 0.000		⑪	
			⑧ 0.000		⑩のうち熱回収認定 業者への 処理委託量	
			⑨ 0.000		⑫	
			⑩ 45.910		⑩のうち熱回収認定 業者への 処理委託量	
			⑪ 14.700		⑬	
			⑫ 0.000		⑩のうち熱回収認定 業者への 処理委託量	
			⑬ 0.000		⑭	
			⑭ 0.000		⑩のうち熱回収認定 業者への 処理委託量	
			⑮ 0.000		⑯	
			⑯ 0.000		⑩のうち熱回収認定 業者への 処理委託量	
			⑰ 0.000		⑱	
			⑱ 0.000		⑩のうち熱回収認定 業者への 処理委託量	
			⑲ 0.000		⑳	
			⑳ 0.000		⑩のうち熱回収認定 業者への 処理委託量	
			㉑ 0.000		㉒	
			㉒ 0.000		⑩のうち熱回収認定 業者への 処理委託量	
			㉓ 0.000		㉔	
			㉔ 0.000		⑩のうち熱回収認定 業者への 処理委託量	
			㉕ 0.000		㉖	
			㉖ 0.000		⑩のうち熱回収認定 業者への 処理委託量	
			㉗ 0.000		㉘	
			㉘ 0.000		⑩のうち熱回収認定 業者への 処理委託量	
			㉙ 0.000		㉚	
			㉚ 0.000		⑩のうち熱回収認定 業者への 処理委託量	
			㉛ 0.000		㉜	
			㉜ 0.000		⑩のうち熱回収認定 業者への 処理委託量	
			㉝ 0.000		㉞	
			㉞ 0.000		⑩のうち熱回収認定 業者への 処理委託量	
			㉟ 0.000		㊱	
			㊱ 0.000		⑩のうち熱回収認定 業者への 処理委託量	
			㊲ 0.000		㊳	
			㊳ 0.000		⑩のうち熱回収認定 業者への 処理委託量	
			㊴ 0.000		㊵	
			㊵ 0.000		⑩のうち熱回収認定 業者への 処理委託量	
			㊶ 0.000		㊷	
			㊷ 0.000		⑩のうち熱回収認定 業者への 処理委託量	
			㊸ 0.000		㊹	
			㊹ 0.000		⑩のうち熱回収認定 業者への 処理委託量	
			㊺ 0.000		㊻	
			㊻ 0.000		⑩のうち熱回収認定 業者への 処理委託量	
			㊼ 0.000		㊽	
			㊽ 0.000		⑩のうち熱回収認定 業者への 処理委託量	
			㊾ 0.000		㊿	
			㊿ 0.000		⑩のうち熱回収認定 業者への 処理委託量	
			㊽㉑ 0.000		㊽㉒	
			㊽㉒ 0.000		⑩のうち熱回収認定 業者への 処理委託量	
			㊽㉓ 0.000		㊽㉔	
			㊽㉔ 0.000		⑩のうち熱回収認定 業者への 処理委託量	
			㊽㉕ 0.000		㊽㉖	
			㊽㉖ 0.000		⑩のうち熱回収認定 業者への 処理委託量	
			㊽㉗ 0.000		㊽㉘	
			㊽㉘ 0.000		⑩のうち熱回収認定 業者への 処理委託量	
			㊽㉙ 0.000		㊽㉚	
			㊽㉚ 0.000		⑩のうち熱回収認定 業者への 処理委託量	
			㊽㉛ 0.000		㊽㉜	
			㊽㉜ 0.000		⑩のうち熱回収認定 業者への 処理委託量	
			㊽㉝ 0.000		㊽㉞	
			㊽㉞ 0.000		⑩のうち熱回収認定 業者への 処理委託量	
			㊽㉟ 0.000		㊽㊱	
			㊽㊱ 0.000		⑩のうち熱回収認定 業者への 処理委託量	
			㊽㊲ 0.000		㊽㊳	
			㊽㊳ 0.000		⑩のうち熱回収認定 業者への 処理委託量	
			㊽㊴ 0.000		㊽㊵	
			㊽㊵ 0.000		⑩のうち熱回収認定 業者への 処理委託量	
			㊽㊶ 0.000		㊽㊷	
			㊽㊷ 0.000		⑩のうち熱回収認定 業者への 処理委託量	
			㊽㊸ 0.000		㊽㊹	
			㊽㊹ 0.000		⑩のうち熱回収認定 業者への 処理委託量	
			㊽㊺ 0.000		㊽㊻	
			㊽㊻ 0.000		⑩のうち熱回収認定 業者への 処理委託量	
			㊽㊼ 0.000		㊽㊽	
			㊽㊽ 0.000		⑩のうち熱回収認定 業者への 処理委託量	
			㊽㊾ 0.000		㊽㊿	
			㊽㊿ 0.000		⑩のうち熱回収認定 業者への 処理委託量	
			㊾㉑ 0.000		㊾㉒	
			㊾㉒ 0.000		⑩のうち熱回収認定 業者への 処理委託量	
			㊾㉓ 0.000		㊾㉔	
			㊾㉔ 0.000		⑩のうち熱回収認定 業者への 処理委託量	
			㊾㉕ 0.000		㊾㉖	
			㊾㉖ 0.000		⑩のうち熱回収認定 業者への 処理委託量	
			㊾㉗ 0.000		㊾㉘	
			㊾㉘ 0.000		⑩のうち熱回収認定 業者への 処理委託量	
			㊾㉙ 0.000		㊾㉚	
			㊾㉚ 0.000		⑩のうち熱回収認定 業者への 処理委託量	
			㊾㉛ 0.000		㊾㉜	
			㊾㉜ 0.000		⑩のうち熱回収認定 業者への 処理委託量	
			㊾㉝ 0.000		㊾㉞	
			㊾㉞ 0.000		⑩のうち熱回収認定 業者への 処理委託量	
			㊾㉟ 0.000		㊾㊱	
			㊾㊱ 0.000		⑩のうち熱回収認定 業者への 処理委託量	
			㊾㊲ 0.000		㊾㊳	
			㊾㊳ 0.000		⑩のうち熱回収認定 業者への 処理委託量	
			㊾㊴ 0.000		㊾㊵	
			㊾㊵ 0.000		⑩のうち熱回収認定 業者への 処理委託量	
			㊾㊶ 0.000		㊾㊷	
			㊾㊷ 0.000		⑩のうち熱回収認定 業者への 処理委託量	
			㊾㊸ 0.000		㊾㊹	
			㊾㊹ 0.000		⑩のうち熱回収認定 業者への 処理委託量	
			㊾㊺ 0.000		㊾㊻	
			㊾㊻ 0.000		⑩のうち熱回収認定 業者への 処理委託量	
			㊾㊼ 0.000		㊾㊽	
			㊾㊽ 0.000		⑩のうち熱回収認定 業者への 処理委託量	
			㊾㊾ 0.000		㊾㊿	
			㊾㊿ 0.000		⑩のうち熱回収認定 業者への 処理委託量	
			㊿㉑ 0.000		㊿㉒	
			㊿㉒ 0.000		⑩のうち熱回収認定 業者への 処理委託量	
			㊿㉓ 0.000		㊿㉔	
			㊿㉔ 0.000		⑩のうち熱回収認定 業者への 処理委託量	
			㊿㉕ 0.000		㊿㉖	

計画の実施状況 (産業廃棄物の種類： がれき類)

有償物量	
不要物等発生量	
排出量	
①	1, 227. 940
項目	実績値
①排出量	1, 227. 940
②+③自ら再生利用を行った量	0. 000
⑤自ら熱回収を行った量	0. 000
⑦自ら中間処理により減量した量	0. 000
③+④自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0. 000
⑩全処理委託量	1, 227. 940
⑪優良認定処理業者への処理委託量	5. 790
⑫再生利用業者への処理委託量	0. 000
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0. 000
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0. 000

自ら直接再生利用した量	②	0. 000
自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量	③	0. 000
自ら中間処理した量	④	0. 000
④のうち熱回収を行った量	⑤	0. 000
自ら中間処理した後の残さ量	⑥	0. 000
自ら中間処理した後の減量した量	⑦	0. 000
自ら中間処理した後の再生利用した量	⑧	0. 000
自ら中間処理した後の埋立処分又は海洋投入処分した量	⑨	0. 000
直接及び自ら中間処理した後の処理委託量	⑩	1, 227. 940
⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量	⑪	5. 790
⑩のうち再生利用業者への処理委託量	⑫	0. 000
⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量	⑬	0. 000
⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	⑭	0. 000

## 計画の実施状況



項目	実績値
①排出量	1. 430
②+⑧自ら再生利用を行なった量	0. 000
⑤自ら熱回収を行なった量	0. 000
⑦自ら中間処理により減量した量	0. 000
③+④自ら埋立処分又は海洋投入処分を行なった量	0. 000
⑩全処理委託量	1. 430
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0. 290
⑫再生利用業者への処理委託量	0. 000
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0. 000
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0. 000



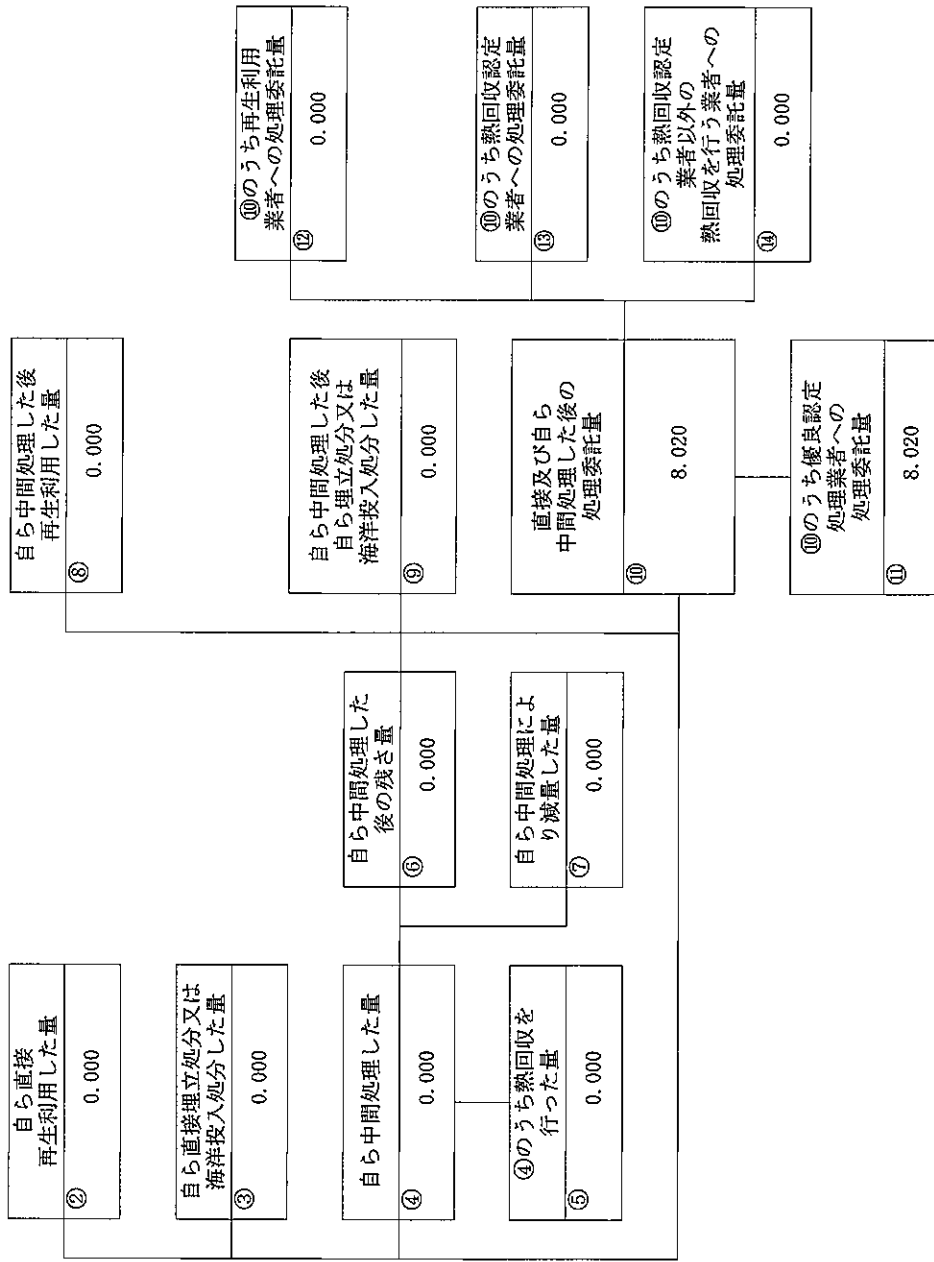
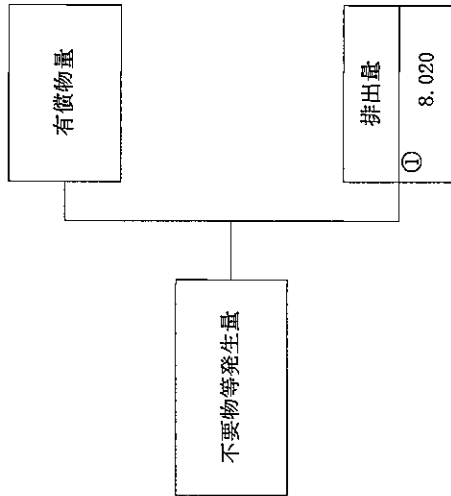
計画の実施状況 (産業廃棄物の種類： 繊維くず)

有償物量	
不要物等発生量	
排出量	
①	0.090
項目	実績値
①排出量	0.090
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.000
⑤自ら熱回収を行った量	0.000
⑦自ら中間処理により減量した量	0.000
③+④+⑤自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.000
⑩全処理委託量	0.090
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.090
⑫再生利用業者への処理委託量	0.000
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.000
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.000

自ら直接再生利用した量	
②	0.000
自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量	
③	0.000
自ら中間処理した量	
④	0.000
④のうち熱回収を行った量	
⑤	0.000
自ら中間処理した後の残さ量	
⑥	0.000
自ら中間処理により減量した量	
⑦	0.000
直接及び自ら中間処理した後の処理委託量	
⑩	0.090
⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量	
⑪	0.090
⑩のうち再生利用業者への処理委託量	
⑫	0.000
⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量	
⑬	0.000
⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	
⑭	0.000
自ら中間処理した後の再生利用した量	
⑧	0.000
自ら中間処理した後は自ら埋立処分又は海洋投入処分した量	
⑨	0.000

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：石綿含有産業廃棄物 廃プラスチック類)

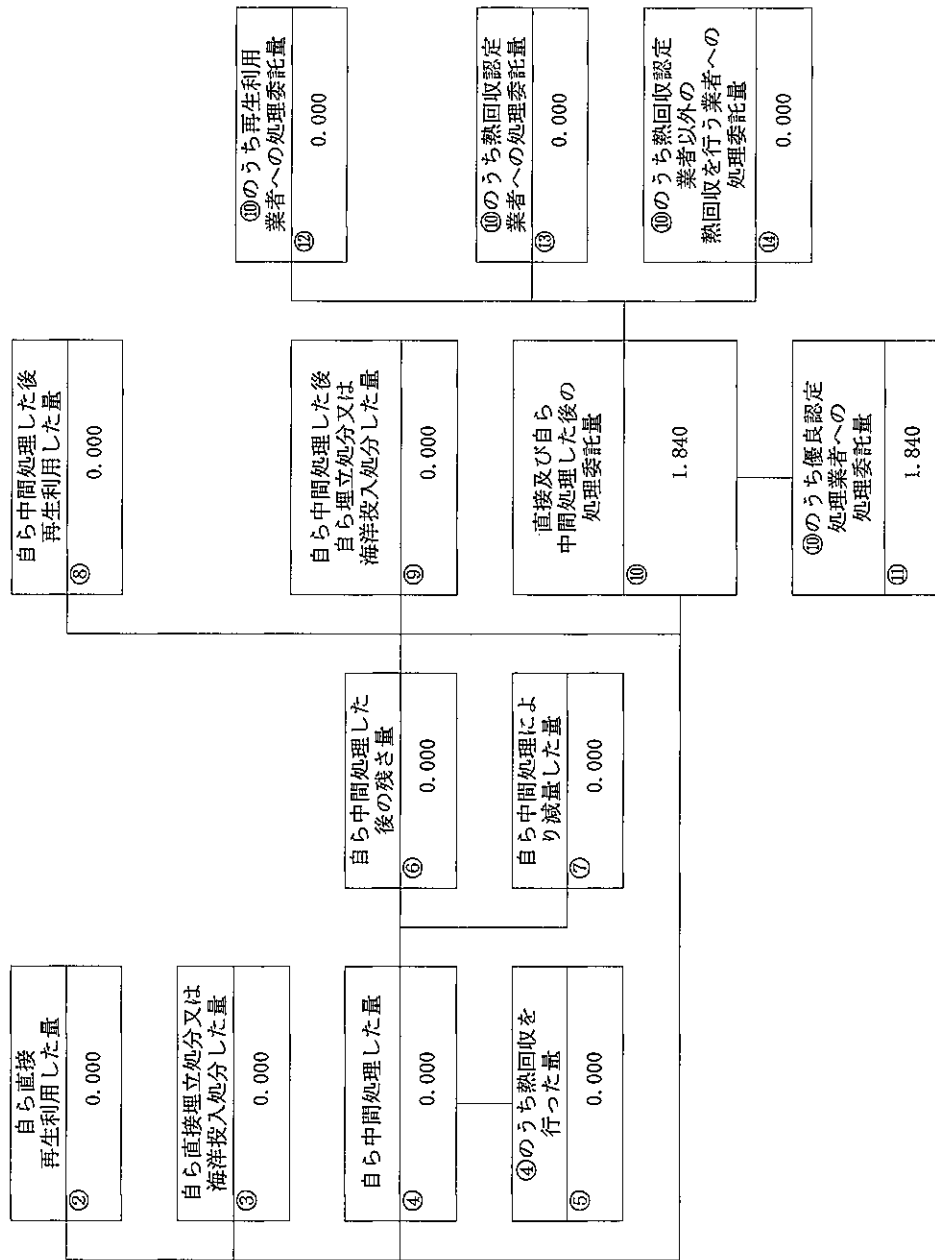


項目	実績値
①排出量	8.020
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.000
⑤自ら熱回収を行った量	0.000
⑦自ら中間処理により減量した量	0.000
③+④自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.000
⑩全処理委託量	8.020
⑪優良認定処理業者への処理委託量	8.020
⑫再生利用業者への処理委託量	0.000
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.000
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.000

## 計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：汚泥)

有償物量	
不要物等発生量	
排出量	① 1.840
項目	実績値
①排出量	1.840
②+⑥自ら再生利用を行った量	0.000
⑤自ら熱回収を行った量	0.000
⑦自ら中間処理により減量した量	0.000
③+④自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.000
⑩全処理委託量	1.840
⑪優良認定処理業者への処理委託量	1.840
⑫再生利用業者への処理委託量	0.000
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.000
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.000



備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
  - (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
  - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
  - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
  - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
  - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
  - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
  - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
  - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
  - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
  - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
  - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量
  - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
  - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量
  - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 ※欄には、何も記入しないこと。